



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月5日

上場会社名 グローリー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6457 URL http://www.glory.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾上 広和  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 田中 修 TEL 079-297-3131  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	148,623	17.0	8,894	3.8	12,187	32.4	5,473	10.1
25年3月期第3四半期	126,974	22.6	8,571	17.1	9,208	19.5	4,971	36.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 21,496百万円 (70.6%) 25年3月期第3四半期 12,602百万円 (248.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	83.32	—
25年3月期第3四半期	75.69	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	329,186	186,652	56.0	2,808.13
25年3月期	319,077	168,464	52.2	2,537.23

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 184,458百万円 25年3月期 166,664百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	21.00	—	23.00	44.00
26年3月期	—	22.00	—		
26年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	10.0	17,000	17.6	17,000	24.1	8,500	23.7	129.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	68,638,210株	25年3月期	68,638,210株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,950,973株	25年3月期	2,950,749株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	65,687,395株	25年3月期3Q	65,687,640株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策により円安と株価上昇が進んだ結果、企業収益や個人消費に改善の動きが見られるなど、緩やかな回復基調となりました。一方、世界経済につきましては、米国は回復傾向を持続し、欧州でも緩やかながら回復の動きがみられたものの、中国を始めとした新興国では減速傾向となるなど、全体としては不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況のなか、当社グループは、平成24年4月からの3ヶ年を計画期間とした『2014中期経営計画』の2年目として、“長期ビジョン達成に向けた成長戦略推進と収益力強化”を基本方針に、「事業戦略」、「機能戦略」、「企業戦略」の各戦略を展開してまいりました。特に、海外事業におきましては、平成24年7月に買収したタラリスグループとの統合作業を積極的に進めるなど、シナジーの早期創出に向けて取り組んでまいりました。また、国内事業におきましても、未導入市場への拡販や新製品の市場投入を図るなど、積極的な事業展開を行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、148,623百万円（前年同期比 17.0%増）となりました。このうち、製品及び商品売上高は、100,877百万円（前年同期比 10.4%増）、保守売上高は、47,745百万円（前年同期比 34.2%増）でありました。利益につきましては、営業利益は、8,894百万円（前年同期比 3.8%増）、経常利益は、12,187百万円（前年同期比 32.4%増）、四半期純利益は、5,473百万円（前年同期比 10.1%増）となりました。また、四半期包括利益は、21,496百万円（前年同期比 70.6%増）となりました。

セグメント別にみますと、次のとおりであります。

#### (金融市場)

主要製品である「オープン出納システム」の販売は、中小規模店舗向けのコンパクトタイプは前年同期並みであったものの、従来タイプは低調でありました。また、窓口用「紙幣硬貨入金機」の販売は、更新需要を捉え好調であり、市場全体としては前年同期並みの販売でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、31,143百万円（前年同期比 2.7%増）、営業利益は、2,087百万円（前年同期比 14.8%減）となりました。

#### (流通・交通市場)

主要製品である「レジつり銭機」の販売は前年同期並みであったものの、流通市場向けの「紙幣両替機」や警備輸送市場向けの「売上金入金機」の販売は好調であり、市場全体としては堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、22,418百万円（前年同期比 8.1%増）、営業利益は、2,653百万円（前年同期比 21.3%増）となりました。

#### (遊技市場)

主要製品である「カードシステム」等の販売は、パチスロ人気の勢いにかげりが見られた影響等により低調でありました。

この結果、当セグメントの売上高は、17,973百万円（前年同期比 8.9%減）、営業利益は、のれん償却費の減少などにより1,627百万円（前年同期比 9.1%増）となりました。

#### (海外市場)

OEM商品であるATM用「紙幣入金ユニット」の販売は低調であったものの、中国を始めとする新興国で「紙幣整理機」等の販売が好調でありました。また、当第3四半期連結累計期間は、タラリスグループの販売が加わったうえに円安効果もあり、市場全体としても前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は、67,447百万円（前年同期比 48.9%増）、営業利益は、2,929百万円（前年同期比 24.3%増）となりました。

その他の事業セグメントにつきましては、売上高は、9,640百万円（前年同期比 11.2%減）、営業損益は、403百万円の損失（前年同期は営業利益 88百万円）となりました。

上記金額には消費税等は含まれておりません。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年10月30日公表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	60,579	46,857
受取手形及び売掛金	44,629	41,781
有価証券	4,601	3,696
商品及び製品	17,458	27,341
仕掛品	6,312	7,459
原材料及び貯蔵品	8,302	9,307
その他	10,428	12,117
貸倒引当金	△442	△450
流動資産合計	151,870	148,110
固定資産		
有形固定資産	34,941	34,685
無形固定資産		
顧客関係資産	28,646	33,421
のれん	69,080	79,976
その他	7,484	7,227
無形固定資産合計	105,212	120,625
投資その他の資産		
投資有価証券	15,708	15,137
その他	11,359	10,641
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	27,053	25,765
固定資産合計	167,206	181,076
資産合計	319,077	329,186
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,096	17,718
短期借入金	35,831	28,692
1年内返済予定の長期借入金	6,151	8,656
未払法人税等	3,023	2,864
賞与引当金	4,663	3,757
その他の引当金	90	64
その他	23,288	26,781
流動負債合計	93,145	88,535
固定負債		
長期借入金	42,002	38,466
退職給付引当金	3,421	3,494
その他	12,043	12,038
固定負債合計	57,467	53,999
負債合計	150,612	142,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,892	12,892
資本剰余金	20,629	20,629
利益剰余金	130,055	132,605
自己株式	△5,816	△5,816
株主資本合計	157,762	160,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	451
為替換算調整勘定	8,716	23,694
その他の包括利益累計額合計	8,901	24,146
少数株主持分	1,800	2,194
純資産合計	168,464	186,652
負債純資産合計	319,077	329,186

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	126,974	148,623
売上原価	76,744	88,005
売上総利益	50,230	60,617
販売費及び一般管理費	41,658	51,723
営業利益	8,571	8,894
営業外収益		
受取利息	243	209
受取配当金	249	409
為替差益	846	3,177
その他	294	353
営業外収益合計	1,633	4,149
営業外費用		
支払利息	432	657
ブリッジローン手数料	455	—
その他	109	198
営業外費用合計	997	856
経常利益	9,208	12,187
特別利益		
固定資産売却益	2	5
その他	7	5
特別利益合計	9	11
特別損失		
投資有価証券評価損	45	—
事業整理損	—	1,198
その他	204	117
特別損失合計	249	1,315
税金等調整前四半期純利益	8,968	10,883
法人税等	3,681	4,896
少数株主損益調整前四半期純利益	5,287	5,987
少数株主利益	315	513
四半期純利益	4,971	5,473



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,287	5,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	266
為替換算調整勘定	7,334	15,243
その他の包括利益合計	7,315	15,509
四半期包括利益	12,602	21,496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,289	20,717
少数株主に係る四半期包括利益	312	779

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	30,338	20,729	19,736	45,307	116,112	10,862	126,974	—	126,974
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	30,338	20,729	19,736	45,307	116,112	10,862	126,974	—	126,974
セグメント損益	2,450	2,186	1,491	2,355	8,483	88	8,571	—	8,571

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融市場	流通・交通 市場	遊技市場	海外市場	計				
売上高									
外部顧客への売上高	31,143	22,418	17,973	67,447	138,982	9,640	148,623	—	148,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	31,143	22,418	17,973	67,447	138,982	9,640	148,623	—	148,623
セグメント損益	2,087	2,653	1,627	2,929	9,297	△403	8,894	—	8,894

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内のたばこ販売店、たばこメーカー、病院、自治体、企業等への販売・保守事業を含んでおります。